

日本とニュージーランドの学校の雰囲気や教室などの違いについて

高橋にこ

私は日本とニュージーランドの学校の雰囲気や教室などの違いについてまとめました。

—学校の雰囲気—

日本

- ・先生と生徒という関係性が強くある
- ・礼儀がしっかりしてなければならない
 - ・個人より集団
 - ・校則が厳しい

ニュージーランド

- ・生徒と先生みんながフレンドリー
- ・礼儀の中に親しさがある
 - ・集団より個人
 - ・校則が緩い

—教室や授業—

日本

- ・基本的に教室で授業を受ける
- ・各教室、美術室、理科室、音楽室、家庭科室、技術室、体育館、格技場・柔道場など
- ・決まった席がある
- ・室内では上履きをはく
- ・教科書とノートを使う

ニュージーランド

- ・授業ごとに違う教室で授業を受ける
- ・理科、社会、英語、日本語、家庭科、音楽、数学、体育など、一教科に一つか二つくらい教室がある
- ・売店もある
- ・席は特に決まっていない
- ・室内でも土足
- ・基本的にパソコン



日本の学校の教室

ニュージーランドの学校の教室

日本とニュージーランドの学校ではこんなにも違いがあることに驚きました。授業の仕方も一日の流れなどなにもかもが異なっていました。その背景には文化の違いなどが関係しているのではないかと思います。

比べてみると日本の方がたくさん勉強していることが分かりました。日本だと放課後に塾などに行き、勉強する人も少なくありませんが、ニュージーランドでは塾に行く人はあまりいないそうです。その代わりに、友達とスポーツをしたり、ゲームをしたりしている人が多いようです。

実際に学校を体験してみて、戸惑ったこともありました。全てを新鮮な気持ちで取り組むことができ、とても楽しかったです。バディが日本に来た際に、日本の学校についてどのように感じたか聞いてみたいと思います。